

平成29年度 学校評価 【保護者】アンケート まとめ

学校評価検討委員会

1 評価・考察のポイント

＜各項目についての肯定的評価、否定的評価＞

- a. よくあてはまる b. ややあてはまる . . . を肯定的評価
c. あまりあてはまらない d. まったくあてはまらない . . . を否定的評価
e. わからない

- 【1】 前回比較 肯定的評価が10%以上の低下 ▼
【2】 前回比較 肯定的評価が10%以上の向上 △
【3】 低評価項目 肯定的評価が60%以下 ●
【4】 高評価項目 肯定的評価が80%以上 ○

2 評価についての特徴的な点と考察

※以下、特にことわりがない限り、数値は、肯定的評価（a、b）の%。

【1】 前回比較 肯定的評価が10%以上の低下 ▼

昨年度に比較して肯定的評価が10%以上低下した項目は、ありませんでした。

＜特徴的な点および考察＞

昨年度は、前回比較で肯定的評価が10%以上低下した項目が6項目ありました。その6項目について、今年度は、それぞれ、次のように肯定的評価が多くなりました。いずれも、肯定的評価が10%以上増えています。昨年度は「e わからない」を選択した方が多かったため肯定的評価が低くなったという事情があると思われませんが、今年度の高評価については、日ごろからきめこまやかな指導・支援を心がけていることや3年生の教室へのエアコン設置等の施設整備の充実が、評価に反映されているのではないかと考えます。

- ① 「2 学習内容が子どもの希望に適したものになっている」
<H29>91.1←<H28>78.4←<H27>89.7←<H26>79.6
- ② 「8 先生は悩みや相談に親身になって応じてくれる」
<H29>85.3←<H28>65.1←<H27>82.9←<H26>66.4
- ③ 「9 健康・安全に関する教育は行き届いている」
<H29>91.3←<H28>75.7←<H27>91.0←<H26>75.5
- ④ 「11 本校では快適な学校を築くための施設の整備に力を入れている」
<H29>90.6←<H28>78.7←<H27>91.8←<H26>77.3
- ⑤ 「13 教職員はいじめ防止のために生徒一人ひとりに丁寧な指導を行っている」
<H29>88.7←<H28>53.6←<H27>83.7 (H27年度新設項目)
- ⑥ 「23 PTA活動のあり方は適切である」
<H29>88.8←<H28>70.3←<H27>88.0←<H26>69.6

【2】 前回比較 肯定的評価が10%以上の向上・・・・・・・・△

【1】で取り上げた6項目に加え、以下の3項目について、昨年度に比較し、肯定的評価が10%以上向上しています。

- ①「1 校訓に関心をもっている」

<H29>72.2←<H28>61.7←<H27>71.6←<H26>65.2

- ②「14 教職員は体罰を行っていない」

<H29>95.9←<H28>64.4 (H28年度新設項目)

- ③「23 教職員とのコミュニケーションを大切にしている」

<H29>66.4←<H28>56.4←<H27>64.8←<H26>58.7

＜特徴的な点および考察＞

合わせて、9項目が、昨年度に比較し、10%以上向上しています。

「14 教職員は体罰を行っていない」は、昨年度からの新設項目です。数値が大きく向上したのは、昨年度については「e わからない」を選択した方が33.9%と多かったため肯定的評価が少なかったという事情があると考えられます。今年度は高評価となりましたが、この項目については、数値が100%となることを目指します。

「1 校訓に関心をもっている」と「23 教職員とのコミュニケーションを大切にしている」の数値が大きく向上していることは、保護者の方が学校でのことにより関心をもってくださっていることの表れと考えられます。

【3】 低評価項目 肯定的評価が60%以下・・・・・・・・●

今年度は該当する項目が、次の1項目だけでした。

- ①「21 PTA活動など、学校の諸活動に協力している」

<H29>53.5←<H28>48.2←<H27>57.7←<H26>49.2

＜特徴的な点および考察＞

昨年度は、次の3項目が該当していました。

- ①「13 教職員はいじめ防止のために生徒一人ひとりに丁寧な指導を行っている」

<H28>53.6←<H27>83.7 (H27年度新設項目)

- ②「21 PTA活動など、学校の諸活動に協力している」

<H28>48.2←<H27>57.7←<H26>49.2

- ③「23 教職員とのコミュニケーションを大切にしている」

<H28>56.4←<H27>64.8←<H26>58.7

昨年度「13」の項目で数値が低かったのは、「e わからない」を選択した方が37.0%であったということが大きく関わっていると考えられます。

【4】 高評価項目 肯定的評価が80%以上・・・・・・・・○

昨年度は、該当する項目が9項目でしたが、今年度は、次の17項目が該当しています。()内が、今年度の肯定的評価の数値です。

- ①「2 学習内容が子どもの希望に適したものになっている」(91.1%)

- ②「3 生活規律についての指導方針は理解できる」(96.1%)

- ③「4 本校では、進路に関する情報の提供に努めている」(87.1%)

→添書の裏面に続きます。

〔保護者〕アンケートまとめの続きです

- ④「5 本校では、生徒の進路目標達成のために努力している」(89.3%)
- ⑤「6 本校の部活動や生徒会活動は活発である」(90.1%)
- ⑥「7 学校行事(修学旅行・クラスマッチ・体育祭・麗明祭)は充実している」(94.6%)
- ⑦「8 先生は悩みや相談に親身になって応じてくれる」(85.3%)
- ⑧「9 健康・安全に関する教育は行き届いている」(91.3%)
- ⑨「10 本校では清掃が行き届いており校内がきれいである」(93.0%)
- ⑩「11 本校では快適な学校を築くための施設の整備に力を入れている」(90.6%)
- ⑪「12 教職員の対応は親切で誠意がある」(89.3%)
- ⑫「13 教職員はいじめ防止のために生徒一人ひとりに丁寧な指導を行っている」(88.7%)
- ⑬「14 教職員は体罰を行っていない」(95.9%)
- ⑭「23 PTA 活動のあり方は適切である」(88.8%)
- ⑮「31 本校に通うことは子供の将来にとって意義がある」(95.1%)
- ⑯「32 子どもの学科、コース、科目選択に満足している」(90.5%)
- ⑰「33 子どもと学校に関する話をしている」(82.6%)

＜特徴的な点および考察＞

21項目のうち、17項目で高評価となっています。本校での教育活動全般について、保護者の方々が概ね肯定的にとらえてくださっていることがうかがえる結果と考えます。

全体的な考察

「31」「32」の項目の数値に特に着目しています。それぞれ、これまで、次のように推移しています。

「31 本校に通うことは子供の将来にとって意義がある」

<H29>95.1←<H28>88.7←<H27>95.7←<H26>89.2

「32 子どもの学科、コース、科目選択に満足している」

<H29>90.5←<H28>83.8←<H27>88.9←<H26>82.9

ともに高評価が続いており、本校に対する保護者の方々の信頼の表れと捉えております。肯定的な評価がより多くなるよう、今後とも努めていきたいと考えます。

また、「33」の項目の数値が、次のように高いことは、本校の特色の一つであり、強みとなっていると考えられます。

「33 子どもと学校に関する話をしている」

<H29>82.6←<H28>81.4←<H27>88.9←<H26>83.2

記述意見については、すべての意見を教職員が確認し、課題・問題点の適切な把握とその改善に努めております。